



志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
令和6年度学校だより
第2号
令和6年4月30日発行

「今日も来てよかった 明日も来よう」と思える学校に



今年の春は少し長く桜の花を楽しむことができましたが、いつの間にか若々しい葉が生い茂ってきています。なかよし広場の藤も満開を迎えました。

先日4月27日に行いました授業参観には、たくさんの保護者の皆様に参観いただき、ありがとうございました。子どもたちも、教室の後ろや廊下からたくさん見てくださっていることで、張り切って発表をしたり、課題に向き合ったりしていました。また、それに先立って19日からは家庭訪問をお世話になりました。これから1年間、学校とご家庭とがともに子どもを育てていくための顔合わせをさせていただき、心強く思っています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、私は本校に校長として着任し4年目になります。校長というのは子どもたちの前で話す機会はそんなに多くなく、始業式・終業式などの式や行事のはじめのあいさつなどぐらいです。その中でいつも話すのが、学校経営方針である「みんなで『今日も来てよかった 明日も来よう』と思える学校にしよう」ということです。そのために、どんなことを考えなければならないか、どんなことを心掛けてほしいと思っているか、人権月間などいろいろな取組も「今日も来てよかった 明日も来ようと思える学校」にするために行っていることを意識してほしいと思っています。

今年の始業式では『**学校生活のさ・し・す・せ・そ**』の話をしました。料理の基本として、「調味料のさ(砂糖)し(塩)す(酢)せ(醤油)そ(味噌)」はお聞きになられたことがあると思います。おいしい料理を作るためには、調味料をこの順に入れるのが基本です。同じように、みんなが気持ちのよい学校生活を送るために基本となる「さ・し・す・せ・そ」として、下のことを心掛けて生活してほしいと伝えました。

新年度が始まって3週間、これまでにないほどトイレのスリッパがそろっています。昇降口に立って毎朝子どもたちにあいさつをしていますが、元気に返してくれる子どもがこれまでより多くなったように感じます。子どもたちが「決まり」だから守るのではなく、「心掛けよう」と取り組んでいることを、何よりうれしく思っています。

「学校へ来てよかった」「明日も来よう」と思える理由はきっと一人一人が違います。授業が楽しかった、友達と仲良く遊べた、給食が楽しみ…その中で、私たち教職員は子どもたちの思いをしっかり受け止め、「わかった!」「できた!」を増やすことで自己肯定感を高め、何事にも最後まで粘り強く取り組む力を高めていきたいと思っています。

様々な活動がしやすい季節となりました。5月には、修学旅行や遠足など、校外へ出かける行事もたくさんあります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

学校生活の「さ・し・す・せ・そ」

- さ…さわやかなあいさつと返事
- し…静かな廊下
- す…すばやい集合
- せ…せっせとそうじ
- そ…そろった靴箱やスリッパ



校長 西井 佳寿美
教職員 一同

令和6年度 PTA 活動方針

一人一人が主役

～友達とともに未来へ進め、
元気いっぱい 輝け志楽っ子～

子どもたちとともに成長しよう
自らあいさつをしよう
笑顔いっぱいの学校にしよう



4月26日に各ご家庭に配付されたPTA総会資料の中にあります「令和6年度PTA活動方針」です。

総会が書面審議となり、保護者の皆様が、PTA会長様からの主旨説明等を直接お聞きいただくことはできませんが、本部役員会において、役員の皆様が「こんな子どもたちになってほしい」「こんな学校にしたい」「子どもたち、学校とともに進めていきたい」そんな思いを持って知恵を出し合い、考えてくださいました。

役員の皆様を始めとして、保護者の皆様にはお世話になりますが、よろしくお願いいたします。